

スピーカーシステム

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SS-HA1/HA3

主な特徴

前向き、および、上向きスーパーツイーター搭載により、左右、上方向に広い指向性を実現しました。フロントパネルは音の回折が起きにくくするため大胆なカットを入れた特殊形状を採用しています。これらにより通常のスピーカーよりも広いエリアでハイレゾ音源やCDの高音質をお楽しみいただけます。

スピーカーの置きかた

音の良し悪しは、スピーカーの置きかたが大きく影響します。次のような点に注意して設置すれば、スピーカーの特性を効果的に活かすことができます。

- スピーカーを壁から離してください(20 cm以上。端子部含まず)。
- 左右のスピーカーの音響条件をなるべく等しくしてください。

次のような場所は避けてください。

- 温度の高いところ、直射日光の当たるところ
- ほこりの多いところ
- 湿気の多いところ
- プレーヤーのそば
- 棚の中。特に目線より高い位置

ご注意

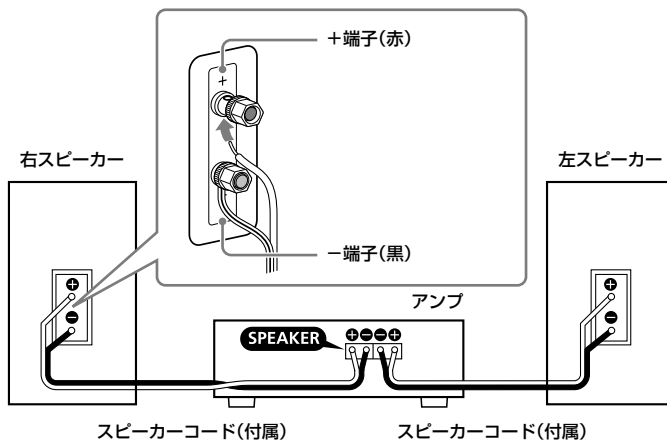
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類やハードディスクドライブをスピーカーに近づけないでください。スピーカー部のマグネットの磁気の影響でカードが使えなくなったり、故障の原因となることがあります。
- スピーカーを移動するときに、テーブルの上などを引きずらないでください。傷の原因となることがあります。
- スピーカーの上には何も置かないでください。
- グリルネットをはずした状態でお聞かせください。本スピーカーはグリルネットをはずした状態でチューニングされています。

アンプとの接続

アンプのPOWER スイッチを必ずOFFにしておきます。

右スピーカー端子はアンプの右スピーカー端子に、左スピーカーは左スピーカー端子につなぎます。

図のように接続してください。



スピーカーインピーダンスと最大入力

このスピーカーの最大入力を超えない範囲の実効出力のアンプやレシーバーを使い、音がひずまない音量でスピーカーを鳴らしましょう。スピーカーの最大入力は「主な仕様」をご覧ください。

主な仕様

SS-HA1

形式	パスレフ型 3WAY4ドライバースピーカーシステム
使用スピーカー	ウーファー 13 cmコーン型(1) トゥイーター 2.5 cmソフトドーム型(1) スーパートゥイーター 1.9 cmソフトドーム型(2)
インピーダンス	4 Ω
最大入力	100 W
出力音圧レベル	86 dB (2.83 V, 1 m)
実効周波数範囲	48 Hz - 50 kHz
最大外形寸法	約185 mm × 312 mm × 312 mm (幅 × 高さ × 奥行き)
質量	約4.8 kg (1台)
付属品	取扱説明書(1) 保証書(1) 安全のために(1) スピーカーコード(2)

SS-HA3

形式	パスレフ型 2WAY3ドライバースピーカーシステム
使用スピーカー	ウーファー 10 cmコーン型(1) スーパートゥイーター 1.9 cmソフトドーム型(2)
インピーダンス	4 Ω
最大入力	70 W
出力音圧レベル	83 dB (2.83 V, 1 m)
実効周波数範囲	55 Hz - 50 kHz
最大外形寸法	約150 mm × 231 mm × 232 mm (幅 × 高さ × 奥行き)
質量	約3.1 kg (1台)
付属品	取扱説明書(1) 保証書(1) 安全のために(1) スピーカーコード(2)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

型名とシリアル番号は、本体の底面に記載されています。

使用上のご注意

定格出力の大きなアンプと組み合わせる場合は

定格出力が本スピーカーの最大入力値を超えるアンプと組み合わせる場合は、過大入力にならないように、アンプの音量つまみの位置にご注意ください。大きな音を出しすぎると、スピーカーを破損する恐れがあります。本スピーカーの最大入力値は、「主な仕様」をご覧ください。

アンプやプログラムソースの電源をON/OFFするときは

アンプの音量を最小にしてください。

低音が聞こえない、あるいは楽器の発音位置が不明瞭な場合は

スピーカーコードの+/-の端子が正しく接続されているかお確かめください。

キャビネットのお手入れとご注意

- 中性洗剤やシンナー、ベンジン、アルコールなどは、表面の仕上げをいためますので、使わないでください。
- キャビネットのよい艶を永く保つには、いきなり強く拭かず、柔らかい筆か羽根ぼうきで塵を払い落としてから、クリーニングクロスで乾拭きしてください。(タワシやスポンジなどは絶対に使用しないでください。)
- 指紋や油じみなどは息を吹きかけ、クリーニングクロスで拭き取ってください。
- 汚れがひどいときのみ、水またはぬるま湯の石鹼水に浸して固く絞った柔らかい布で拭き取ってください。
- キャビネットに傷を付けないようにご注意ください。

上向きスーパートゥイーター（天面部）のお手入れ

ほこりなどの汚れは、ブロワーブラシか、柔らかい刷毛で取ってください。

スピーカーの破損を防ぐために

各スピーカーユニット、ネットワーク、キャビネットは分解したり、改造したりしないでください。

異常や不具合が起きたら

万一、異常や不具合が起きたときは、お買い上げの店、またはソニーサービス窓口にご連絡ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまず確認を

この説明書を、もう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービス窓口へ

お買い上げ店、または下記の修理相談窓口にご相談ください。

部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、ステレオの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後8年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

ご相談になるときは次のことをご知らせください。

- 型名：SS-HA1/SS-HA3
- 故障の状態：できるだけ詳しく
- 購入年月日

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などは
ホームページをご活用ください。

<http://www.sony.jp/support/>

使い方相談窓口

フリーダイヤル……………0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話…0466-31-2511

修理相談窓口

フリーダイヤル……………0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話…0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX（共通）0120-333-389

左記番号へ接続後、
最初のガイダンスが
流れている間に

「306」+「#」

を押してください。
直接、担当窓口へ
おつなぎします。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

©2013 Sony Corporation Printed in China